

(一社) 埼玉県言語聴覚士会 第 22 回学術集会 ご案内および一般演題募集

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

次年度（令和 8 年度）の埼玉県言語聴覚士会学術集会は、令和 8 年 7 月 25 日(土)にハイブリッド開催をすることとなりました。

対象者を領域や年齢で分けるのではなく、その人の人生を支える言語聴覚士でありたいという思いを込めて、大会テーマを『その人のこれまでとこれからを考える』といたしました。

午前中は会員のみなさまからの一般演題発表、午後は脳性麻痺などの重症心身障害や神経疾患における、口腔構音・嚥下・コミュニケーション機能の特徴と、進行に応じた長期的なアプローチについて、みなさまと共に学んでいきたいと考えております。

一般演題につきまして、下記の要領で募集いたします。学会等での発表経験がない方や、経験の浅い方、新人（1 年目）の ST の皆様もぜひ奮ってご応募ください。ご不明な点やご不安なことがございましたら、遠慮なくお問い合わせください。できる限りサポートさせていただきます。

当日は現地での発表もしくはオンラインでの発表をご選択いただけます。みなさまのご応募を心よりお待ちしております。オンライン参加であっても会場の雰囲気も感じていただきながら、一体感のある、顔の見える学術集会にできるよう準備を進めてまいります。参加申し込みは後日、改めてご案内いたします。

記

1. 日 時：令和 8 年 7 月 25 日（土） 10:00～16:30
2. 開催方法：ハイブリッド開催
3. 会場：ウェスタ川越 活動室 1・2（川越駅徒歩 5 分） / Web 会議システム「Zoom」
4. テーマ：その人のこれまでとこれからを考える
5. プログラム：

第 1 部 一般演題（大会テーマ以外でも可。内容の制限はありません。）

第 2 部 重症心身障害のある人への実践から

島田療育センターはちおうじ 中村達也 氏

神経疾患のある人への実践から

宇多野病院 関西脳神経筋センター 荻野智雄 氏

6. 演題申し込み：

\* 筆頭演者すなわち発表者は埼玉県言語聴覚士会の正会員に限ります。

令和 8 年 4 月 15 日（水）までに下記の URL または二次元コードの申し込みフォームからお申込みください。

<問い合わせ先>

第 22 回埼玉県言語聴覚士会学術集会 実行委員会

大会長：大住雅紀（霞ヶ関南病院）

実行委員長：内藤佐季（新座志木中央総合病院）

一般演題担当：高木亮 小峯拓 村田真白

問い合わせ先 Mail：[gakkai.stsaitama@gmail.com](mailto:gakkai.stsaitama@gmail.com)

演題申込みフォーム URL・二次元コード：<https://forms.gle/sPSN81JTJoysGE1W8>

